

読書ボランティア紹介

おはなし玉手箱（東和公民館）

子ども読書推進のために

おはなし玉手箱（二本松市）

平成29年2月18日（土）訪問

登録人数

6名（H29.02 現在）

創設年月

平成7年

活動場所

二本松市東和公民館、地域育児サークル・幼稚園

活動内容

よみきかせ、紙芝居、わらべうた、手遊び
民話、手話ソング、手作り絵本、ペープサート
パネルシアター、エプロンシアター、工作など



東和公民館の移転に伴い図書室が新設され、それをきっかけに職員がおはなし会を企画し、読書ボランティアを募集したことで団体としての活動が始まりました。おはなし会の前にはメンバーで集まり、テーマに沿って選書し、プログラム編成および練習を行っています。しかしおはなし会当日に集まった子どもたちの年齢層に応じて、プログラムを変更することもあるそうです。二本松市が開催する絵本フェスティバルに出演することで、他のボランティア団体の活動を互いに参観する機会があり、そこで様々な刺激を受けながらその後の活動に生かしています。さらには二本松市が行っているブックスタート事業に協力し、4か月児健診でよみきかせを行い、絵本との出会いによる親子のコミュニケーション作りに寄与しています。

活動の実際

本時は定例のおはなし会でした。一般の参加者に合わせ、近隣で行っている放課後児童クラブの子たちも参加していました。参加者は名札を付けます。会の中で声掛けをするためでもあります。名札の裏に保護者の連絡先が記載されており、発熱や非常変災などの緊急時に使用するそうです。プログラムには手遊びや手話ソングが組み入れられ、テンポ良く会は進行しました。パネルシアターでは絵に動きがあるため、子どもたちは興味津々でした。調子の良いおにの歌に合わせ、思わず一緒に踊り出してしまう子もいました。

- ・手遊び「ぺったらぺったん」、「なっとうなっとう」
- ・よみきかせ「ごろごろごろん」（作・絵：とよたかずひこ）
- ・よみきかせ「おでんおんせん」（作・絵：山田ゆみ子）
- ・手話ソング「大きな古時計」
- ・パネルシアター「おだんごころころ」
- ・よみきかせ「ことばかくれんぼ」（作：山口タオ、絵：田丸芳枝）
- ・おりがみ工作「ひな人形」

